

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

防衛省・自衛隊の対応

1 連絡員（LO）の派遣

19日(木)現在、6箇所の自治体等に対し約10名の連絡員を派遣。

2 情報収集活動

陸上自衛隊西部方面隊、中部方面隊及び東部方面隊において、情報収集及び映像伝送を行うためのヘリコプター(UH-1) 合計6機が待機中。

3 初動対処部隊

陸上自衛隊西部方面隊において約730名、中部方面隊において約660名、東部方面隊において約240名が初動対処のため待機中。

長崎県雲仙市における災害派遣活動(19日0700時点)

- 13日(金)未明に長崎市雲仙市において土砂崩れが発生。同日、長崎県知事からの災害派遣要請を受理。
- 19日(木)現在、自衛隊は、約30名の態勢をもって、警察・消防と連携して捜索救助活動を実施。

【活動実績(14日(土)~18日(水))】

<8月14日~18日>

- 被災現場における活動人員等：延べ約260名
- 活動部隊：陸上自衛隊第16普通科連隊(大村)、航空自衛隊第8航空団(築城)、第3術科学校(芦屋) 等
- 使用装備(最大時)：小型ショベルドーザ×2両、災害救助犬×3頭、全天候型ドローン×1機 等

位置関係図



人命救助活動

佐賀県における災害派遣活動

- 14日(土)午前、六角川において氾濫が発生。佐賀県において、浸水により孤立者が出たことから、同日、陸上自衛隊西部方面混成団長(久留米)は、佐賀県知事から同県武雄市及び大町町における人命救助に係る災害派遣要請を受理。
- 18日(水)1120、佐賀県知事から西部方面混成団長に対し災害派遣の撤収要請があり、同時刻受理。
- 同日午後、大町町において斜面崩落が発生したため、同日1250、陸上自衛隊西部方面混成団長は、佐賀県知事から、二次災害防止のための周辺住民の避難誘導に係る災害派遣要請を受理。
- 同日1533、住民の避難誘導を完了したため、佐賀県知事から西部方面混成団長に対し災害派遣の撤収要請があり、同時刻受理。佐賀県におけるすべての災害派遣活動を終了。

被災現場における活動人員数：延べ約1,240人

武雄市

大町町

- 1 人命救助活動【活動期間：14日(土)～18日(水)】**
- 活動部隊：陸上自衛隊西部方面特科連隊(久留米・玖珠)、第4施設大隊(大村)、第9施設群(小郡)、西部方面航空隊(目達原)、第4偵察戦闘大隊(福岡)、海上自衛隊佐世保水中処分隊(佐世保)、航空自衛隊芦屋救難隊(芦屋) 等
 - 使用装備(最大時)：ボート×28隻、車両77両、UH-1×1機、UH-60×1機、全天候型ドローン×1機 等
- 【救助実績：95名】**

- 1 人命救助活動【活動期間：14日(土)～18日(水)】**
- 活動部隊：陸上自衛隊西部方面特科連隊(久留米)、第9施設群(小郡)、西部方面航空隊(目達原)、第4偵察戦闘大隊(福岡)、海上自衛隊佐世保水中処分隊(佐世保)、航空自衛隊芦屋救難隊(芦屋) 等
 - 使用装備(最大時)：ボート×9隻、車両×12両、UH-1×1機、UH-60×1機、全天候型ドローン×1機 等
- 【救助実績：82名】**
- 2 住民の避難誘導【活動期間：18日(水)】**
- 活動部隊：陸上自衛隊西部方面特科連隊(久留米)等
 - 使用装備：車両3両
- 【活動実績：避難誘導1名 安否確認4世帯】**

(注) UH-1、UH-60及び全天候型ドローンは武雄市及び大町町の両地域において共通で使用

活動写真



人命救助活動



医療従事者の輸送



孤立した住民の救助